

令和5年度 第37回「在京花巻人のつどい」参加報告

幹事長 菊池 潤

「在京花巻人のつどい」は7月8日(土)、東京ガーデンパレスで午前11時から開催され、熊谷忍監事とともに参加しましたので報告します。集いは11時30分から令和5年度総会が開始され、引き続き懇親会の2部構成で行われ14時30分に終了しました。

【総会及び懇親会次第】

1. 日時 令和5年7月8日(土)
午前11時30分から午後2時30分
2. 場所 東京ガーデンパレス
(高千穂の間)
3. 会費 8,000円
4. 参加人数 129名(内 来賓36名)
5. プログラム
11時30分: 令和5年度総会
12時 : 懇親会
6. アトラクション
 - ・南米アンデス民族音楽
「ロス・ボラチョス」
 - ・賢治を歌う
「星めぐりの歌」「種山が原」
「精神歌」(司会進行 文化放送アナウンサー 伊藤 佳子)



会長挨拶で「昨年6名、3年前には5名の新しい理事が就任し、16名の理事のうち11名がフレッシュな理事となったとのこと。新しい理事から①なぜ会員募集を積極的に進めないのか②花巻市が進める物産展にもっと積極的に協力しないのか③新しい事務所の活用方法などについて、新しい提案や企画が次々と提出され、はっぱをかけられうれしい悲鳴を上げていると状況とのこと。一時は、ふるさと会は、いずれは消滅していくのかと守りに入ったこともありましたが、新しい理事たちに叱咤され、今は新しい気持ちで会長職に臨んでいる」との話がありました。会員の減少、会員の高齢化、活動の停滞など抱えている課題は北上ふるさと会も同様と思います。組織の活性化のため新陳代謝を勧めるのは一般的な組織活性化の手法と考えますが、参考になる話であったと思いました。



食事はコロナ禍前のビュッフェ形式



テーブル8~9人テーブル数15参加129名(内来賓36名)



アトラクションは南米アンデス民族音楽
(獅子舞はなし)



瀬川会長、花巻市上田市長が壇上にて賢治を歌う



瀬川会長と



花巻市上田市長と

【雑観】

コロナが収束し、日常に戻った集い。2次会にも参加(38名)しましたが、非常に盛り上がった集いでした。